

### 生ごみの資源化拡大に向け さらなる積極的な取り組みを

新政クラブ 風間 正子

一 幼児教育の在り方について  
幼児教育については歴史ある公立幼稚園で古くから熱心に取り組んできたが、保護者や時代のニーズに合わせ、その必要性を再確認し、見直すことが必要である。

はだの教育プランでは幼児教育の在り方の検討を主要な取り組みとしているが、その状況はどうか。  
答 公立幼稚園在り方検討委員会を設置し、これまでの取り組みを確認するとともに、新行革推進プランや公共施設再配置計画の視点を踏まえ、住民ニーズに沿った持続可能な幼児教育を検討している。

要望 公立幼稚園の在り方の検討や見直しの際は、本市の特色を生かした幼児教育が持続し、さらに充実していくよう検討してほしい。

二 生ごみの資源化について  
ごみの減量、資源化において生ごみを減らすことが最も肝要か



本市の特色を生かした幼児教育の検討を

### 命と健康を守るため 国保税を引き下げよ

日本共産党 佐藤 文昭

一 国民健康保険事業について  
貧困と格差が広がる中、国保税は市民の負担能力を超え、本市の滞納者は7500人である。国保税引き下げの考えと、資格証発行者に対する取り組みはどうか。

答 増加する医療費や減少傾向にある税金により国保税は大変厳しく、税の引き下げは困難である。また、生活実態調査により、困窮している場合は、被保険者証を発行したい。

二 教育施策について  
厚木市など、中学校給食を実施する市が近隣で増えている。学校給食法に基づき本市でも実施すべきと考えるがどうか。

答 学校施設の老朽化・学習環境

### 高齢者の生きがいにつながる ボランティアポイント制度の導入を

緑水クラブ 木村 眞澄

一 介護予防事業について  
今後高齢化が一層進行し、介護予防を充実させる必要がある。

私的な施設活用も含め、高齢者が歩ける距離に集える憩いの場の拠点づくりと身近なボランティア活動に対する考えはどうか。

答 公共の憩いの場には限りがあるため、地域での活動場所の確保と、介護予防事業などを継続して展開する団体に補助金を助成し、側面的なバックアップをしている。また、身近にボランティア活動の自主的な実践の場が必要と考えており、ボランティア育成も平成24年度から取り組んでいきたい。

二 ボランティアポイント制度について  
ボランティアポイント制度は、身近な地域や場所での活動

### 防災力の強化に向け ツイッターのさらなる拡大を

民 政 会 八尋 伸二

一 にぎわいのあるまちづくりについて  
人と人とのつながりが希薄化している中、地域活性化に不可欠な市民力の向上に対し、どのような施策があるのか。

答 平成19年にスタートした県人会の活動があるが、現在、17県人会、約560人が、たばこ祭や市民の日などさまざまな場で活動し、郷土料理や伝統芸能を通じて多くの市民との文化交流を生み出すなど、地域活性化に貢献している。

二 情報の大切さについて  
リニューアルされた本市ホームページにツイッターを開設し、具体的な内容はどうか。

答 保育所の申し込み案内や各種講演会の開催案内、インフルエンザ警報の発令などを配信している。東日本大震災で携帯電話が使えな

### 足かけ6年 質問15回 目的8合目まで達成

民 政 会 吉村 慶一

一 特権的な、燃えないごみ等の収集委託特命随意契約について(その15)

問 委託費が平成24年度予算で100万円削減されている。どのような意思決定があったか。

答 住民監査請求に対する監査委員からの「他の民間委託と公平さを欠くことのないように」との付

### 優先順位・費用対効果を十分に 考慮した温泉街活性化を

新政クラブ 今井 実

一 鶴巻温泉街再活性化について  
リニューアルオープンしてから4か月の弘法の里湯の入館者数は約1.7%の増だが、源泉掘削から現在までの費用はどのよう

か。また、一番集客が期待できたこの期間の結果に対し、地域への効果をどう考えているのか。

答 源泉掘削工事や配管工事など、約1億9000万円となる。また、地域への経済効果の客観的な数値はない。今後、集客施策に鋭意努

意見 ①5年かけて委託費を段階的に削減するということは、特命随意契約が5年も続くということになる。本市の他の長期継続契約が上限3年であることに比較すると、そのこと自体がものすごい特権である。②これまでの積算単価の差額や、余分なトラックの委託台数を考慮すると、委託業者の内留保は10億円を超えていると思う。③委託収集の現状は、缶類は1日1回1トで恐らく半日で終わる量である。粗大ごみは1個10kg換算で1日約20個である。不燃ごみや蛍光灯も同様で、運送業界で俗に言う「空気を運んでいる」とまでは言わずとも、相当な仕事である。

二 大根川ポンプ場完成と水害対策について  
大根川ポンプ場の整備工事は、平成24年3月末で約7割の進捗状況となり、秋には本格稼働を予定しているが、ポンプ場周辺の浸水対策はどうか。

答 既存排水施設を含めた能力の検証を行い、不足すると思われる箇所が生じた場合は整備し、ポンプ稼働の効果が発揮できるようにしていきたい。

### 議会のうごき

- 2月
  - 16日(木) ・代表者会議・議員連絡会  
・議会活性化特別委員会・議員定数検討小委員会  
・都市建設常任委員会【現地調査】
  - 21日(火) ・議会運営委員会
  - 24日(金) ・市議会第1回定例会開会【傍聴者5人】  
・代表者会議
  - 28日(火) ・本会議(代表質問)【傍聴者40人】
  - 29日(水) ・本会議(代表質問)【傍聴者11人】  
・議会運営委員会
- 3月
  - 1日(木) ・本会議(議案審議)【傍聴者5人】
  - 2日(金) ・本会議(一般質問)【傍聴者16人】
  - 5日(月) ・議会運営委員会  
・本会議(一般質問)【傍聴者43人】  
・総務常任委員会【傍聴者なし】  
・都市建設常任委員会【傍聴者なし】  
・文教福祉常任委員会【傍聴者8人】  
・環境産業常任委員会【傍聴者なし】
  - 8日(木) ・予算特別委員会(総務分科会)【傍聴者なし】
  - 12日(月) ・予算特別委員会(文教福祉分科会)【傍聴者1人】
  - 13日(火) ・予算特別委員会(環境産業分科会)【傍聴者2人】
  - 14日(水) ・予算特別委員会(都市建設分科会)【傍聴者2人】
  - 15日(木) ・代表者会議・政治倫理審査会
  - 16日(金) ・議員定数検討小委員会
  - 19日(月) ・代表者会議
  - 23日(金) ・議会運営委員会  
・予算特別委員会【傍聴者なし】  
・市議会第1回定例会開会【傍聴者4人】  
・臨時議員連絡会・議会運営委員会・議会報編集委員会
  - 27日(火) ・秦野市伊勢原市環境衛生組合議会第1回定例会
- 4月
  - 16日(月) ・代表者会議・議員連絡会・議員定数検討小委員会  
・文教福祉常任委員会【現地調査】
  - 25日(水) ・議会報編集委員会